

# 2014年度前期「学生による授業評価」アンケート実施報告

「学生による授業評価」アンケート調査結果の概要を報告します。  
データ分析は、集計・分析を委託した(株)教育ソフトウェアによるものです。

## <調査概要>

【調査実施時期】	2014年 7月 1日(火) ~ 2014年 7月14日(月)		
【調査対象】	姫路獨協大学の全学生		
【調査方法】	授業出席者に対して配付、授業時に回収		
【調査内容】	教員の授業、教員の授業姿勢、授業内容、授業満足度、受講態度の評価		
【総配付サンプル数】	20,909 枚	【回収率】	68.1 %
【調査回収サンプル数】	14,244 枚		

学部別	
外国語学部	1,851
法学部	1,245
経済情報学部	1,804
医療保健学部	4,588
理学療法学科	1,529
作業療法学科	764
言語聴覚療法学科	646
こども保健学科	849
臨床工学科	800
薬学部	4,450

学年別	
1 年	5,433
2 年	3,450
3 年	3,150
4 年	1,252

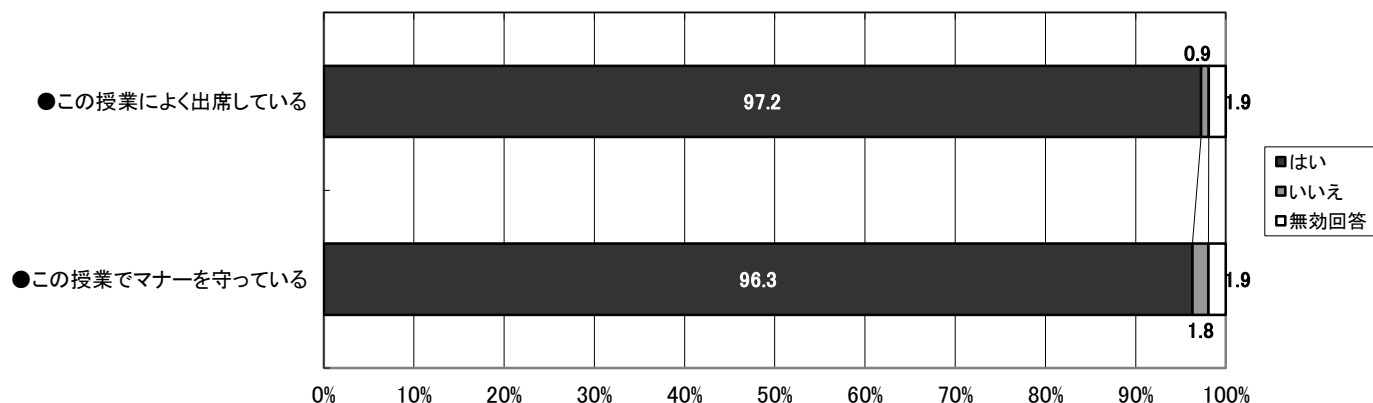
性別	
男 性	7,798
女 性	6,168

学生区分	
学部生	13,195
留学生	692
その他	45

## <学生の受講態度について>

(回答者数 = 14,244 )

- 『この授業によく出席している』についての自己評価は、「はい」が97. 2%と圧倒的に高く、アンケート回答者の出席率の高さがうかがえる。
- 『この授業でマナーを守っている(携帯電話、私語、遅刻、中途退室)』でも、「はい」が96. 3%と圧倒的に高く、アンケート回答者の受講態度の良さがうかがえる。



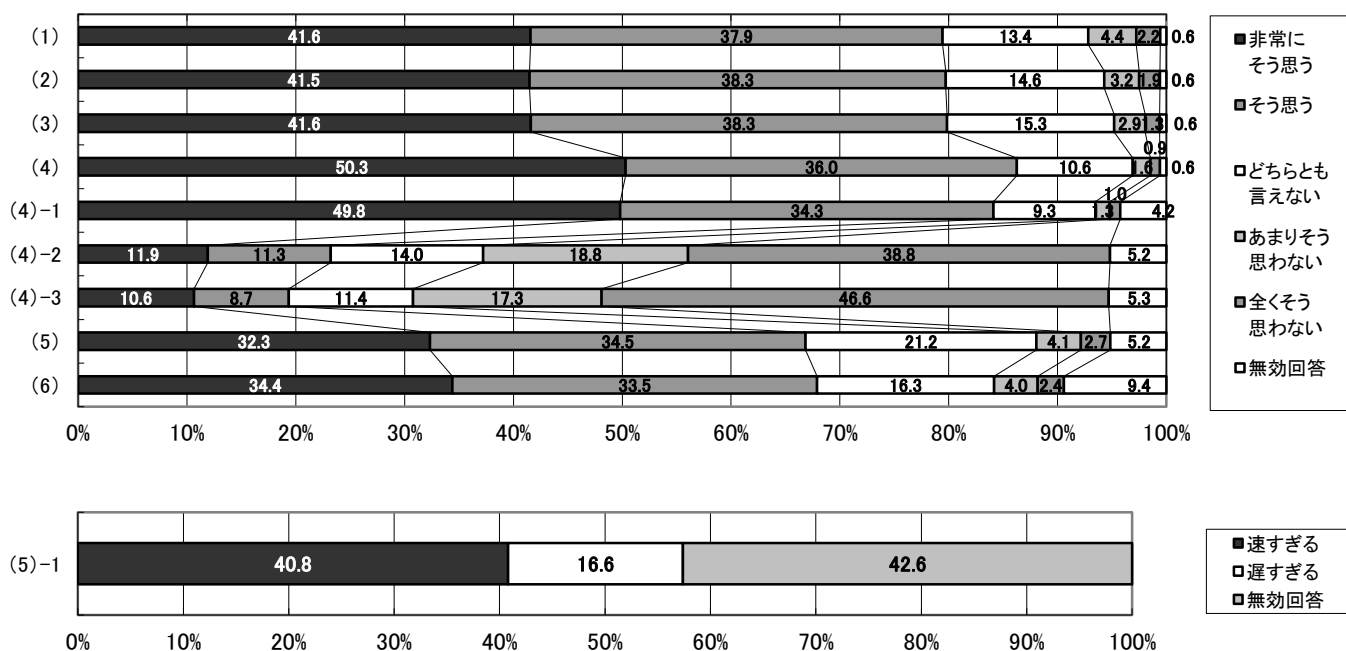
※体育科目は(1)～(3),(13)の質問文の内容を変更して実施。【( )内参照】

## <教員の授業に関する基本的な質問>

(回答者数 = 12,163 )

- 『教員の話し方は明瞭で、授業内容がよく聞き取れる』、『教員は、教材及び教育設備を適切に活用している。』『教員は、授業のテーマや目的を明確に示している』では、「非常にそう思う」と「そう思う」と回答した合計が約8割であった。概ね満足している結果になった。
- 『教員は、授業の開始・終了の時刻を守っている』という質問に対し、「非常にそう思う」と「そう思う」の合計は86.3%。8割以上が『教員の時刻厳守』を高く評価している。
- 『教員は、授業の開始時刻を守っている』という質問に対し、「非常にそう思う」と「そう思う」の合計は84.1%。8割以上が『教員の開始時刻厳守』を高く評価している。
- 『教員は、終了時刻よりも大幅に早く、授業を打ち切ることが頻繁にある』という質問に対し、「非常にそう思う」と「そう思う」の合計は23.2%。2割程度の学生は、ある程度頻繁にあると感じている。
- 『教員は、終了時刻を大幅に超過して、授業を続けることが頻繁にある』という質問に対し、「非常にそう思う」と「そう思う」の合計は19.3%。2割程度の学生は、ある程度頻繁にあると感じている。
- 『この授業の進度は適切である』という質問に対し、「あまりそう思わない」と「全くそう思わない」の合計は6.8%。その40.8%は授業の進度を『速すぎる』としている。
- 『教員は、授業の説明の仕方が適切である』という質問に対し、「非常にそう思う」と「そう思う」の合計は67.9%。7割程度が高く評価している。

設問項目	
(1)	教員の話し方は明瞭で、授業内容がよく聞き取れる。 (教員の説明・指示の仕方はわかりやすかった。)
(2)	教員は、教材(教科書、レジュメ等)及び教育設備(ホワイトボード、パワーポイント等)を適切に活用している。 (教員は、授業での課題呈示(教材や運動の種類など)を適切に活用している。)
(3)	教員は、授業のテーマや目的を明確に示している。 (毎回、少しでも運動技術は上達している。)
(4)	教員は、授業の開始・終了の時刻を守っている。
(4)-1	教員は、授業の開始時刻を守っている。
(4)-2	教員は、終了時刻よりも大幅に早く、授業を打ち切ることが頻繁にある。
(4)-3	教員は、終了時刻を大幅に超過して、授業を続けることが頻繁にある。
(5)	この授業の進度は適切である。 但し、2:あまりそう思わない 1:全くそう思わない を選択した場合、 (5)-1 この授業の進度は
(6)	教員は、授業の説明の仕方が適切である。

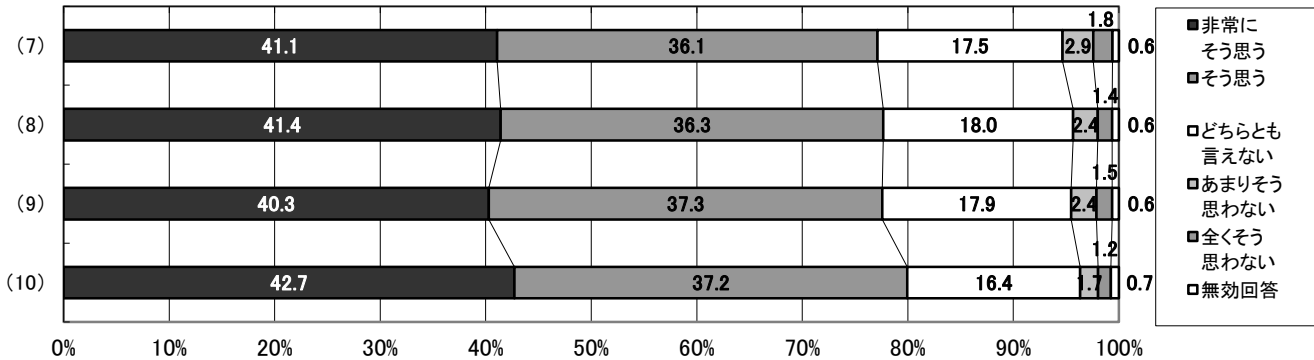


## <教員の授業に関する姿勢についての質問>

(回答者数 = 12,163 )

- <教員の授業に関する姿勢についての質問>では、全ての質問で「非常にそう思う」の回答が4割を超えている。「そう思う」の回答も足すと、8割程度と概ね満足しているといえる。
- また、『教員は、学生に対して公平に接している』は、「非常にそう思う」と「そう思う」の合計が79.9%と、<教員の授業に関する姿勢についての質問>では最も高い結果になった。

設問項目	
(7)	教員の授業態度に、熱意が感じられる。
(8)	教員は、学生からの質問等に適切に対応してくれる。
(9)	教員は、授業の秩序を保つための努力を行っている。
(10)	教員は、学生に対して公平に接している。

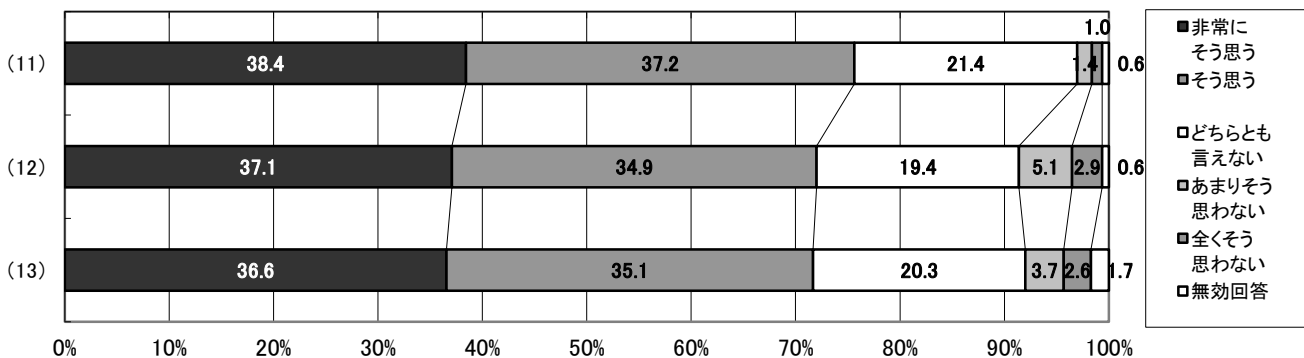


## <授業の内容に関する質問>

(回答者数 = 12,163 )

- <授業の内容に関する質問>では、全ての質問で「非常にそう思う」の回答が4割弱であった。「そう思う」の回答も足すと、7割程度となっている。
- また、『授業内容は、シラバスに示された内容を満たしている』は、「非常にそう思う」と「そう思う」の合計が75.6%と、<授業の内容に関する質問>では最も高い結果になった。

設問項目	
(11)	授業内容は、シラバスに示された内容を満たしている。
(12)	授業内容の説明は、わかりやすく、理解できる。
(13)	この授業を通じて、新しい知識を得たり、物の見方や考え方が学べる。 (この授業を通じて、運動・スポーツや健康に対する興味や関心が深まった。)

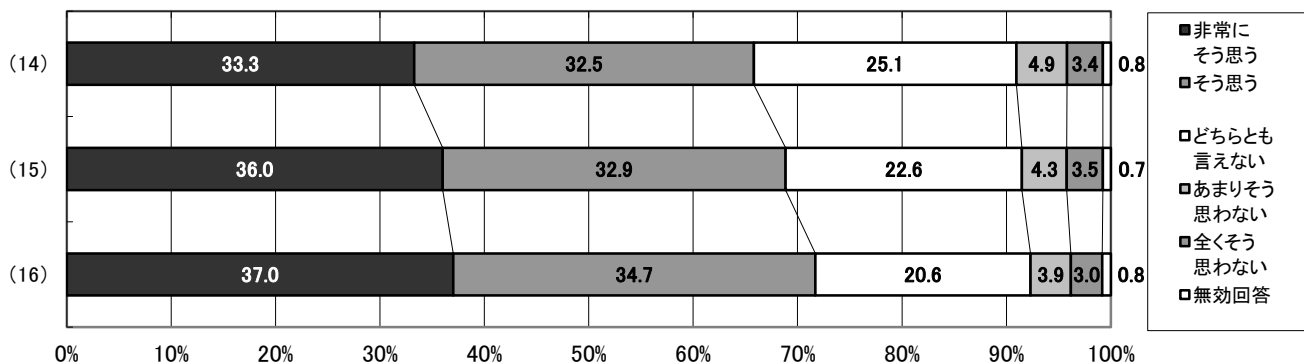


## <授業に対する満足度に関する質問>

(回答者数 = 12,163 )

- <授業に対する満足度に関する質問>では、全ての質問で「非常にそう思う」の回答が4割弱であった。「そう思う」の回答も足すと、7割程度となっている。
- また、『総合的にみて、この授業を受講して満足している』は、「非常にそう思う」と「そう思う」の合計が71.7%と、<授業に対する満足度に関する質問>では最も高い結果になった。

設問項目	
(14)	この授業に触発されて、さらに学習意欲を持つようになった。
(15)	この授業を他の学生や後輩に推薦したいと思う。
(16)	総合的にみて、この授業を受講して満足している。



## ■データ分析

全体データについて-----

- 受講態度について**  
授業への出席や受講マナーは回答者の評価が高い事から、積極的に授業に参加していることを伺う事ができる。受講態度については、今回はほぼ全ての学生が「はい」と回答している。
- 教員の授業に関する質問について**  
教員の時間厳守に関する評価では、は84.1%の回答者は時間を守っていると感じていることから、多くの学生は満足していることがわかる。  
授業進捗については7割以上の回答者が満足している。7.9%の満足していない回答者の中で40.8%は、進度が「速すぎる」としている。逆に「遅すぎる」と回答した人は16.6%になっている。
- 教員の授業に関する姿勢について**  
教員の授業に関する姿勢については、全ての設問で75%以上の回答者が満足をしているという結果になった。逆に満足していない回答者は、4%前後しかいないという事で、概ねの学生は満足しているという事がいえる。
- 授業内容について**  
授業内容については7割以上の回答者が満足しているという結果になった。  
説明のわかりやすさでは、8%の学生が満足をしていないという結果になった。否定回答では当質問が最も高い回答率であ
- 授業に対する満足度について**  
総合的満足度を問う設問では、71.7%の回答者が満足をしているという結果になった。  
逆に、学習意欲を触発されたという設問では、65.8%が満足しているが、これは全設問で一番低い満足度であった。